

つがる市認知症高齢者見守り・SOSネットワークの お知らせ

◆見守り・SOSネットワークとは？◆

認知症高齢者の方やその疑いがある方は、記憶力や判断力が低下し、道や場所を間違えるなど、家に戻れなくなることがあります。

- ① 行方不明を未然に防止する(見守り)
- ② 行方不明になった場合は、できるだけ早く発見する(生命を守る)



ために、つがる市や警察署をはじめ、関係機関や地域の方々などの協力を得て、地域ぐるみで取り組むネットワークです。

事前登録から日常的な見守りへ ~登録の流れ~

事前に身体的特徴や写真などを登録できます。

事前登録情報を元に、警察の捜索や関係者による地域の発見活動を早期に開始できるメリットがあります。

【家族など】



一人で外出したとき
帰ってこれるか心配...

事前登録申請

【つがる市介護課】



情報共有

地域の関係機関は、業務や日常生活の中で気をつけ、見守りを行います。

＜関係機関＞

- ◆つがる警察署
- ◆つがる市消防本部
- ◆つがる市地域包括支援センター

(市内在宅介護支援センター)

異変発見時の
情報提供

*登録対象者が生活する地区のみなさん(近所の方、ボランティアなど)へ、可能な範囲で見守りの協力をお願いします。

＜地域のみなさん＞



行動の異変を発見

*事前登録を希望される方は、つがる市介護課へ。登録対象者や申請方法などの詳細は、裏面をご覧ください。

*登録後、登録番号を記載したキーホルダー、アイロンシート、反射シールを配布します。

見守り・SOSネットワーク
つがる市 - 1

